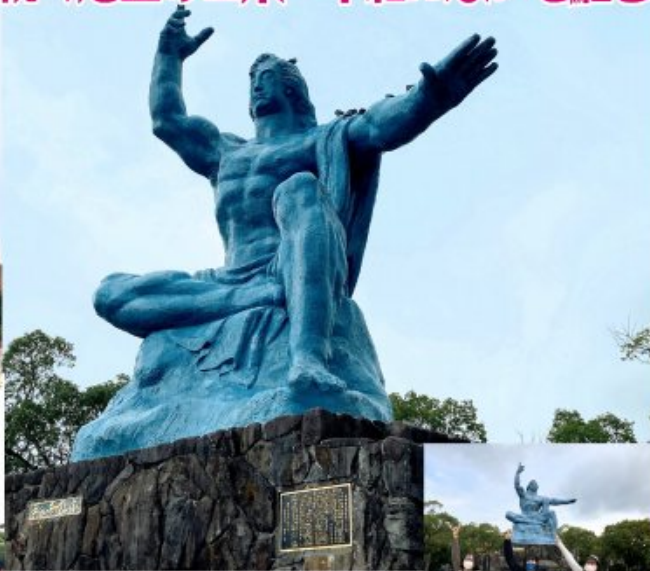


# 修学旅行 3日目 平和学習編

## 長崎市内で学ぶ 今に続く過去の日本 平和に思いを馳せ



▲坂の上に乗ると浦上天主堂がある。再建されて一見原爆の爪痕は見えないが、原爆によって吹き飛んだ聖堂の上の鐘楼は今も残されている。



▲右手は上空の原爆を、左手は地上の平和を、愁いを帯びた顔は戦争犠牲者の冥福を祈るという意味が込められている。



▲原爆落下地点で折りを捧げる本校生



▲長崎原爆資料館では時間をかけて展示物を見た（写真上）・長崎に投下されたファットマンという原爆と身長約170cmの本校生（写真左）

長崎市は昭和20（1945）年8月9日に広島に続いて、人類史上最後に原子

修学旅行3日目は全クラス朝から長崎平和祈念公園を訪れクラス毎に集合写真を撮影した。その後、原爆資料館や原爆落下地点、浦上天主堂など見学し、平和学習を行った。原子力爆弾の脅威とその爪痕を目の当たりにした本校生たちは限られた時間の中でも時を惜しむかのように、各々が真剣なまなざしで、過去の歴史を学んでいた。



速報新聞

キマグレ

発行所  
彦根東高等学校  
新聞部  
彦根市金亀町4番7号

修学旅行3日目の23日は長崎原爆資料館などで平和学習を行った。その後、二手に別れて軍艦島クルーズや長崎市内自主研修に繰り出した。



▲生徒たちは血うどんや中華料理をクラスメイトと楽しんだ。

その後、昼食を食べた後は、二手に別れた。1、3、4、8組は軍艦島クルーズのため長崎港にむかった。2、5、6、7組は長崎市内で班別自主研修にむかった。

力爆弾が投下された場所だ。浦上天主堂など、街中にも爪痕が残っていた。ウクライナとロシアの戦争や、北朝鮮によるミサイル実験が多発している今こそ、東高生たちには今、そしてこれからの平和のために何ができるか、真剣に考えて欲しい。

日付	B班	
	時間	行程
11月23日	8:30	市子丸乗 ～バス移動～
	9:50	長崎市内遊 ～バス移動～
	10:00	平和学習①
	11:00～ ～12:00	平和公園-原爆資料館
	12:10	平和公園乗 ～バス移動～
	12:25	長崎港遊 ～船移動～
	13:00～	軍艦島クルーズ
	13:30	長崎港乗 ～バス移動～
	15:50	平和公園遊
	16:00～	平和学習②
	16:50	平和公園乗 ～バス移動～
	17:10	市子丸乗